

## 指定医取り消しに関する専門医調査委員会報告

日本精神神経学会では、2016年11月19日理事会声明（「精神保健指定医資格のためのケースレポートの不適切な申請に関する声明」）に基づき、専門医制度常任委員会において、指定医取り消しに関する専門医調査委員会（委員：細田 眞司、梶野 勝弘、井上 猛、外部委員（弁護士）光石 春平）を設けた。

専門医調査委員会では、2016年11月21日（月）より2017年3月5日（日）まで、処分対象者の内、本学会の精神科専門医である64名（専門医取得年度：2006年度～2016年度）について、専門医認定申請時に学会に提出された症例報告（当該専門医および関連施設等からの症例報告を含めた総計1451例）を詳細に調査した。

調査の結果、上記64名の専門医試験の症例報告において、重複症例は確認されず、同一症例の使い回し、剽窃等の不正は認められなかった。

以上

2017年3月18日

公益社団法人 日本精神神経学会  
指定医取り消しに関する専門医調査委員会